

授業科目 老年医療学特論	科目概要・形式 2 単位 30 時間 (15 コマ) 講義科目	配当年次 博士前期 1 年次 後期開講	オンライン参加 可
科目責任者	神成 一哉		
科目担当者	神成一哉, 今 淳, 新岡 大和, 出貝 裕子, 花田 麻由美		
1. 科目のねらい・目標 高齢者への高度な看護実践の基盤となる, 老年期に発生する頻度の高い疾病や症候群及びその診断・治療方法について理解する. また, 高度実践看護師として期待される高度な臨床判断に必要な知識と技術を修得し, 臨床推論能力を養う. 到達目標 [1] 老化現象及び老年期に起こりやすい疾患・症候群の病態・治療・検査について説明できる. [2] 病態・治療・検査に伴う生活機能障害についてアセスメントできる. [2] 臨床推論の技法を用いて, 高齢者のもつ複雑な健康問題のアセスメントに適用できる. [3] 医療・介護施設で生活する高齢者の特性を踏まえ, cure と care を統合した高度な臨床判断ができる.			
2. 授業計画・内容			
回	授業内容	担当者	
1	老化	今	
2	高齢者の薬物治療 (ポリファーマシーの課題、服薬アドヒアランスを高める支援)	神成	
3	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (老年症候群)	神成	
4	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (外皮系疾患)	今	
5	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (脳血管疾患)	神成	
6	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (神経系疾患)	神成	
7	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (認知症)	神成	
8	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (呼吸器系疾患)	神成	
9	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (循環器系疾患)	神成	
10	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (筋・骨格系疾患)	新岡	
11	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (フレイル/サルコペニア)	新岡	
12	老年期に多い疾患・症候群及びその治療・検査と生活への影響 (感染症)	神成	
13	臨床推論の技法	出貝	
14	臨床推論の演習—急性期病院に入院する高齢者と介護施設で生活する高齢者の事例	出貝・ 花田	
15	演習事例に基づき、cure と care を統合した実践に関する討議	出貝・ 花田	
3. 教科書・参考書 (教科書) 臨床病態生理学特論の資料・教科書 錦織宏：臨床推論, メディカルレビュー社, 2017 (参考書) 日本老年医学会：改訂版 健康長寿診療ハンドブック実地医家のための老年医学のエッセンス第 2 版, メジカルビュー社, 2019. 荒井秀典, 佐竹昭介：老年医療グリーンノート, 中外医学社, 2022. 日本老年薬学会：ケースで学ぶ老年薬学, 日経 BP, 2024. 清水 奈穂美：在宅ケアのための判断力トレーニング—訪問看護師の思考が見える, 医学書院, 2022.			

4. 成績評価方法 プレゼンテーション及び討議への参加状況（40%），課題レポート（60%）で総合的に評価する.
5. 受講要件 なし
6. 社会人学生に対する配慮 必要に応じて夜間・土曜日開講，オンライン参加（ライブ）可能
7. その他